

# 認知症についての相談機関

芦屋町地域包括  
支援センター作成  
(令和6年6月改訂)

## 芦屋町地域包括支援センター ☎093-223-3581

(芦屋町役場 福祉課 高齢者支援係内 : 芦屋町幸町2-20)

高齢者の相談窓口となるのが、「地域包括支援センター」です。

高齢者が住み慣れた自宅や地域で生活できるよう、様々な相談をお受けしています。

**認知症地域支援推進員が相談に応じます！**

認知症地域支援推進員は、認知症の人やその家族の相談支援をはじめ、認知症の理解をすすめる活動や状況に応じた医療や介護等のサービスとの連携支援を行います。

気になっていることや心配なことがありましたら、お気軽に芦屋町地域包括支援センターへご相談ください。

### 医療機関

※受診を希望するときは、医療機関に事前に電話で確認してください。  
※かかりつけ医がいる場合は、まずかかりつけ医へ相談してみましょう。

#### ①もの忘れ外来

認知症についての不安や心配がある方が、気軽に受診し、相談できる医療機関です。

認知症の早期発見・早期対応のために、診察や相談・助言を行います。また、必要に応じて、より専門の医療機関の紹介やかかりつけ医、家族等への情報提供や助言を行います。

#### 遠賀郡内の医療機関一覧

医療機関名	住所	電話番号
遠賀中間医師会おかがき病院	岡垣町大字手野145	093-282-0181
高倉クリニック	岡垣町公園通り1-7-1	093-282-0081
堤病院	岡垣町鍋田2-1-1	093-282-1234

#### 北九州市の医療機関一覧

北九州市ホームページより一部抜粋、令和6年4月時点

医療機関名	住所	電話番号
あかさきホームクリニック	赤崎町10-1	093-751-3356
北崎医院	白山1-2-21	093-761-4696
こが医院	下原町4-11	093-751-6200
末吉脳神経外科医院	高須東4-3-34	093-742-3221
手島内科医院	今光1-10-5	093-791-0909
村井クリニック	鴨生田1-1-30	093-791-0660
山内クリニック	下原町9-10	093-771-0155
若戸病院	小敷ひびきの1-10-1	093-742-2000
有吉クリニック	菅原町5-1	093-645-1310
小田内科消化器科医院	引野1-2-30	093-641-0808
折尾病院	本城3-26-18	093-691-4366
鍵山医院	光明1-8-8	093-691-2741
神原クリニック	西神原町9-19	093-642-8088
くろさきファミリークリニック	幸神2-1-26	093-632-8637
権頭クリニック	永犬丸2-10-10	093-692-5557
産業医科大学病院	医生ヶ丘1-1	093-603-1611
数住医院	木屋瀬3-16-15	093-617-1034
高砂脳神経外科クリニック	鉄竜1-3-2	093-644-0113
谷内科クリニック	西神原町1-27	093-621-5058
千代クリニック	千代1-7-3	093-614-5558
泌尿器科皮膚科上野医院	相生町6-19	093-621-1082
ファミリーヘルスクリニック北九州	本城2-22-6	093-647-0970
もりぞの内科	上上津役2-14-17	093-611-5335
八幡厚生病院	里中3-12-12	093-691-3344

#### ②認知症(疾患)医療センター

福岡県や北九州市が指定する認知症専門医療機関です。福岡県ホームページより一部抜粋、令和6年5月時点

医療機関名	住所	電話番号
宗像病院 福岡県認知症医療センター	宗像市光岡130番地	0940-36-2775
産業医科大学病院 認知症センター	北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1	093-603-1611
たつのおとしごクリニック	北九州市八幡東区大蔵3-2-1	093-652-5210

#### ③認知症サポート医(町内)

認知症サポート医養成研修を修了し、かかりつけ医への助言等の支援を行うとともに、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携の進行役となる医師です。

医療機関名	住所	電話番号
須子医院	芦屋町山鹿10-24	093-223-0126

# 芦屋町認知症あんしんガイド

～認知症になっても安心して暮らせる町をめざして～

「認知症」とは、老化によるもの忘れではなく、脳の働きが悪くなって記憶力や判断力などが低下し、日常生活にまで支障がでる脳の病気です。

★  
重要

**もの忘れが気になったら、早く相談・受診をしましょう！**

認知症は誰でもかかる可能性のある病気です。他の病気と同じように**早期発見・早期対応**が大切です。

早く気づくことが大切な理由は、

①治る病気や一時的な症状の場合があります。

②進行を遅らせることが可能な場合があります。

もの忘れが気になったら・・・

「自分(家族)のできるチェックリスト」(大友式認知症予測テスト)を試してみましょう

●下記のような症状がないかチェックしてみましょう。

質問項目	ほとんどない	時々ある	頻繁にある
同じ話を無意識に繰り返す	0	1	2
知っている人の名前が思い出せない	0	1	2
物のしまい場所を忘れる	0	1	2
漢字を忘れる	0	1	2
今しようとしていることを忘れる	0	1	2
器具の使用説明書を読むのを面倒がる	0	1	2
理由もないのに気がふさぐ	0	1	2
身だしなみに無関心である	0	1	2
外出がおっくうだ	0	1	2
物(財布等)が見つからないことを他人のせいにする	0	1	2

※該当する項目の数字を合計してください

合計: 点

0～8点(正常)	もの忘れも老化現象の範囲内です。疲労やストレスによる場合もあります。8点に近かったら、気分の違う時に再チェックを試してみてください。
9～13点(要注意)	認知症予防策を生活に取り入れてみましょう。家族に再チェックをしてもらったり、数か月単位で間隔を置いて、再チェックを試してみてください。
14～20点(要診断)	認知症の初期症状が出ている可能性があります。家族にも再チェックをしてもらい、結果が同じなら医療機関を受診してください。

公益財団法人認知症予防財団ホームページより抜粋